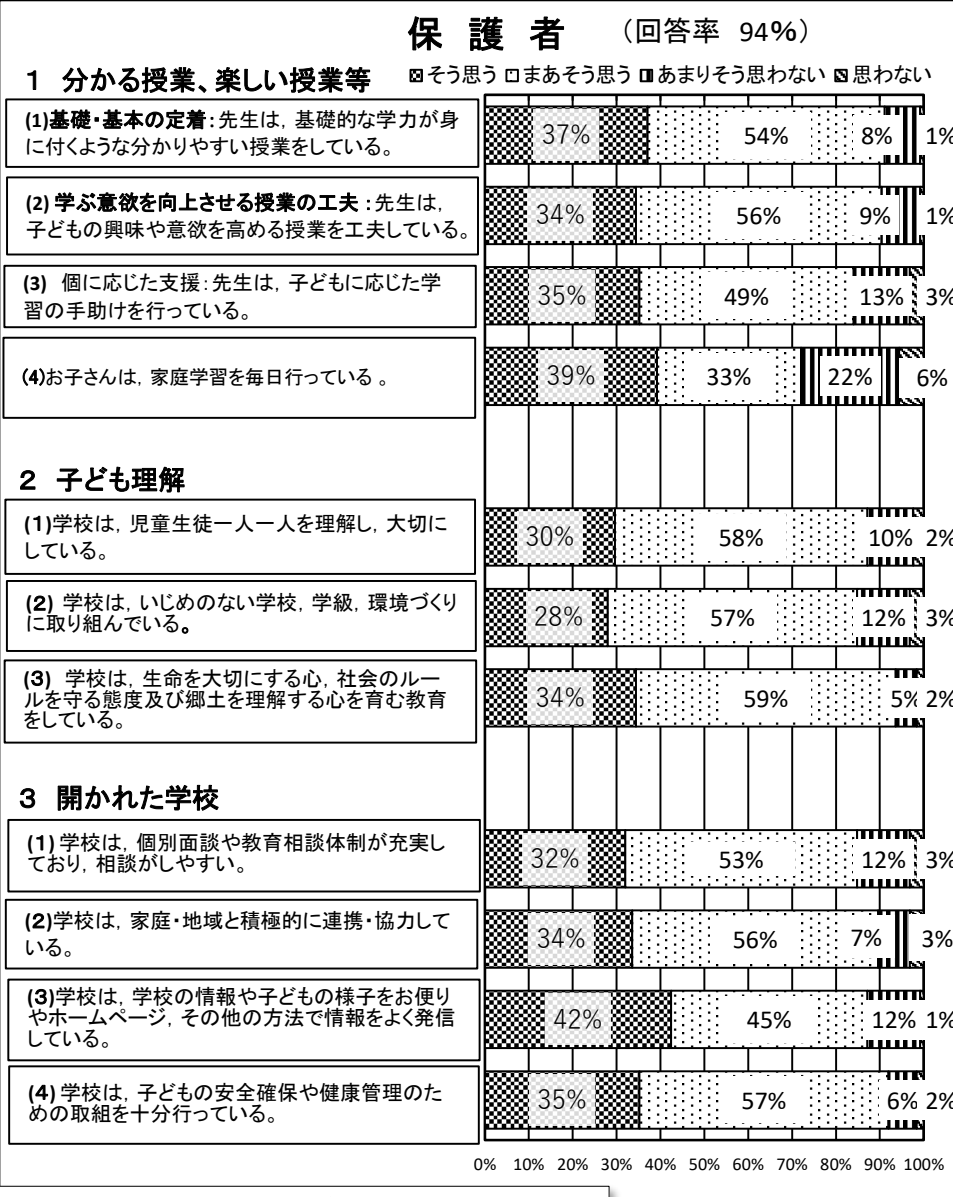
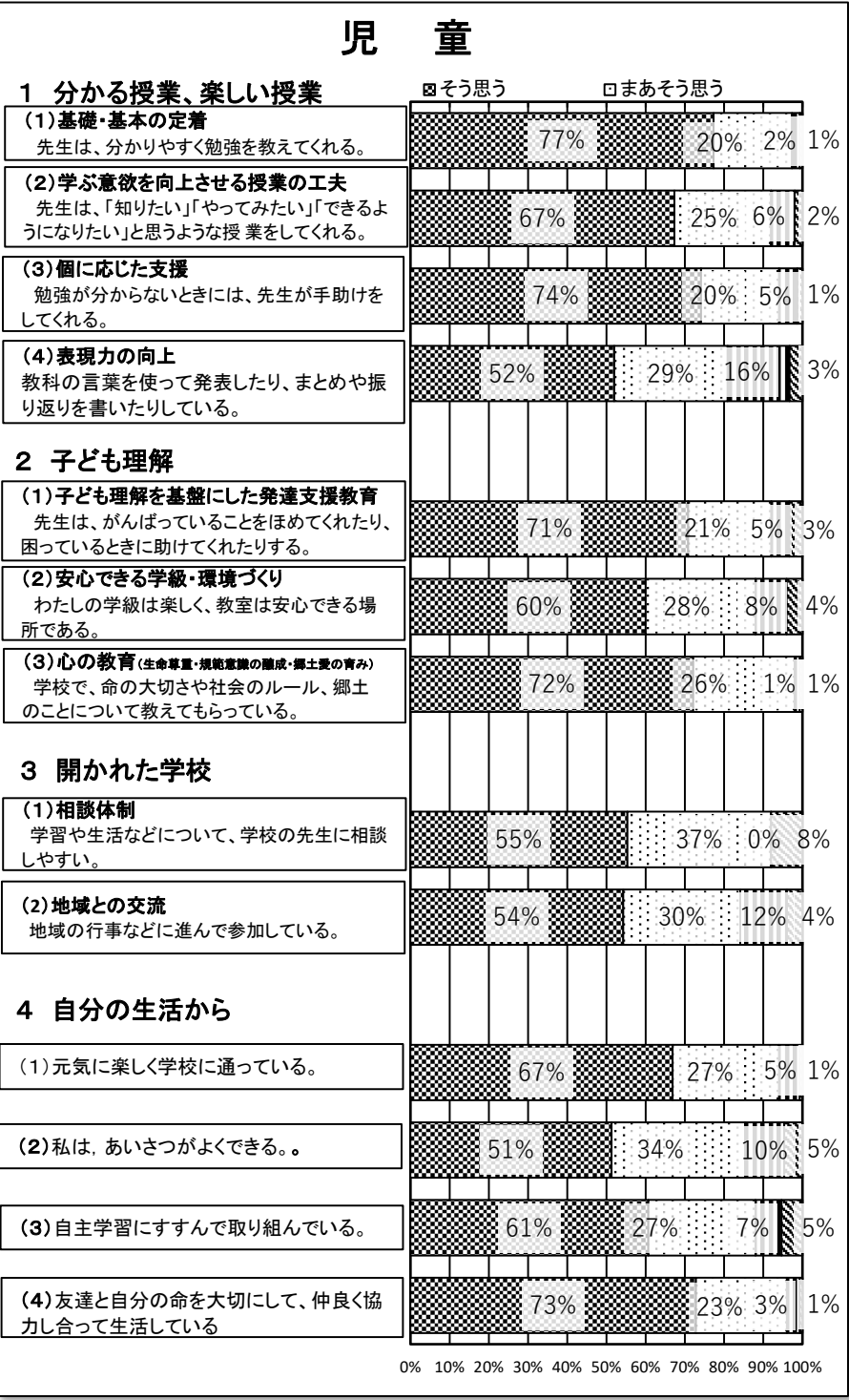


基礎を大切にし 豊かな表現力を身に付けた 児童の育成を目指して

令和8年度 7月 鹿嶋市立高松小学校 学校評価アンケートの結果

保護者の皆様におかれましては、7月に実施いたしました学校評価アンケートにご協力をいただき、誠にありがとうございました。今年度も子どもたちは、日々の学習や学校行事など様々な教育活動にそれぞれのペースで、一生懸命に取り組んでいます。活動の中で見せる生き生きとした表情や、日々の生活の中で一步一步前進しようとする前向きな姿は、私たち教職員にとっても大きな励みとなっております。日頃より本校の教育活動を支え、PTA活動等へも多大なご協力をいただいております保護者の皆様に、改めて深く御礼申し上げます。いただきました評価やご意見をもとに、今後も保護者や地域の皆様との信頼関係をさらに深め、活力ある教育活動を展開してまいります。引き続きご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



生活アンケート等の結果から

分かる授業・楽しい授業について

「基礎・基本の定着」や「学ぶ意欲の向上」は、ともに90%を超える高い評価でした。一方で、「個に応じた支援」は保護者の皆様から84%の肯定的回答でした。これを真摯に受け止め、本年度目標の「基礎を大切にし、豊かな表現力を身に付けた児童の育成」へ向け、指導法の工夫を重ねてまいります。子ども自身が成長を実感し、「学校がとても楽しい(目標95%)」と感じられる授業づくりに努めてまいります。

子ども理解について

「命の大切さやルール、郷土への理解」は大変高い評価でした。一方で、「教室の安心感(児童88%)」や「いじめのない環境づくり(保護者85%)」は本年度目標(92%)に届かず、一層の充実が必要と認識しております。学校が安心できる場所であるよう、後期も教育相談や見守りを強化し、家庭・地域と密に連携しながら一人ひとりに寄り添う温かい学校づくりに努めてまいります。

開かれた学校について

「安全確保や健康管理」「家庭・地域との連携」への多くの肯定的な回答に感謝申し上げます。一方で、学校からの「情報発信(87%)」や「相談のしやすさ(85%)」は改善の余地があると感じております。子どもの様子や取り組みを、HPやお便り等でこれまで以上に分かりやすくお届けしてまいります。また「あいさつができる児童(目標85%)」の達成へ向け、地域とともに歩む学校づくりを進めてまいります。

グランドデザインにおける主な数値目標との比較

学校がとても楽しいと思う児童 肯定的回答 94% (本年度目標95%)
あいさつがよくができる児童 肯定的回答 85% (本年度目標85%)
学校が安心できる場所だと思う児童 肯定的回答 88% (本年度目標92%)

【ご意見への回答(複数ご意見のみ)】○先生方が児童を丁寧に見てくださることや、親の意見を聞き改善に取り組んでくださることに感謝します。⇒温かいお言葉をいただき励みになります。今後も全職員で一人ひとりの児童を大切に、教育活動の充実に向けてまいります。○小中合同のスポーツフェスティバルについて、種目等内容の検討が大変だったと思いますがとても良かったと思います。ありがとうございます。⇒初めての小中合同開催への温かいご声援、ありがとうございました。成果を次年度へ繋げ、さらに充実した行事となるよう工夫してまいります。○小中合同のスポーツフェスティバルについて、種目が少なくなったので1日開催にしてほしい、高学年の見せ場(親子競技や最上級生としての活躍など)が減って残念だった、伝統の踊りのあり方など、内容や運営方法を改善してほしいです。⇒初めての試みとして、練習時間や持続可能な運営を考慮し午前中開催といたしました。いただいたご意見を真摯に受け止め、次年度の内容や種目の検討、参観環境の改善の参考にさせていただきます。今後も小中合同を軸としつつ、子どもたちが成長を実感できる行事となるよう工夫を重ねてまいります。○児童を注意するだけでなく、話を聞いて理解し、意欲や向上心が生まれるような声かけや寄り添った対応をしてほしいです。また、係活動の指導や体育館の利用、配布物において、児童に不公平や不利益が生じないように配慮をお願いします。⇒貴重なご意見をいただきありがとうございます。自立を促す中であっても、まずは思いに耳を傾け、寄り添いながら一緒に考える指導を徹底してまいります。また、学校生活や配布物等で不利益が生じないよう、丁寧な確認と管理に努めます。○Google Classroomの投稿に、もう少し子どもたちの写真を載せてほしいです。日頃の様子が分かるとうれしいです。⇒ご要望ありがとうございます。学校生活における子どもたちの生き生きとした様子を定期的にお届けできるよう、写真掲載など情報発信の工夫に努めてまいります。○宿題の内容が分からないことがあり、家庭で苦戦している時があります。⇒ご負担をおかけし申し訳ありません。児童が見通しをもって自力で取り組めるよう、宿題の出し方や事前の説明、個別のサポートにさらに配慮してまいります。